

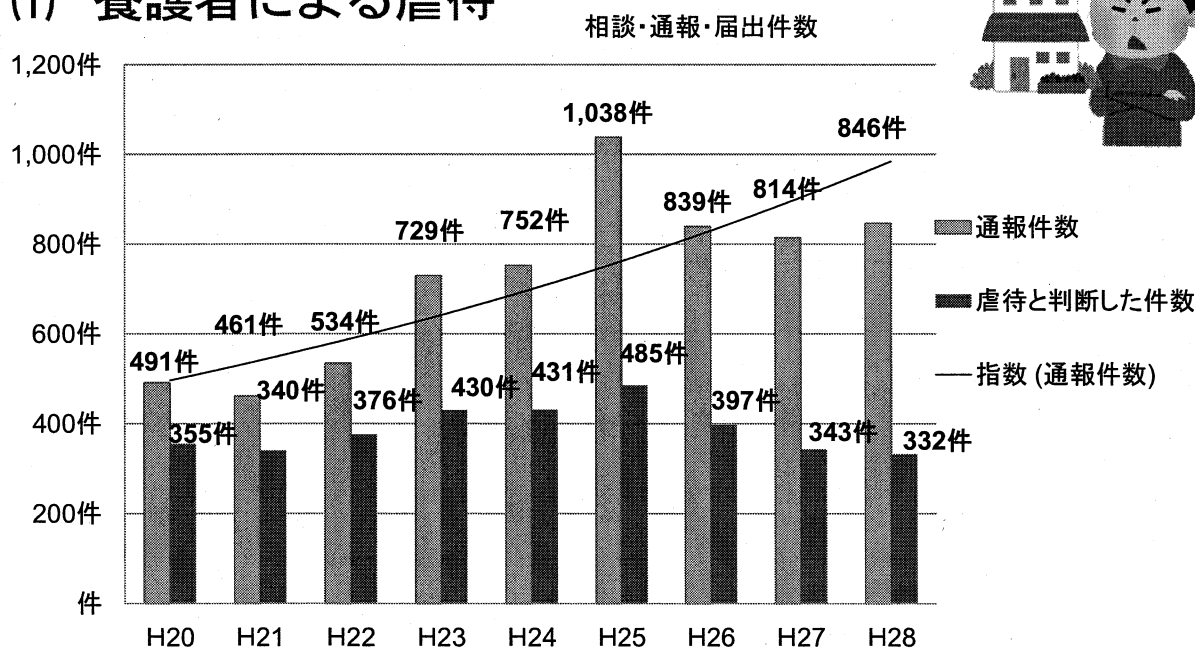
高齢者虐待対応状況

- ・ 高齢者虐待防止法は平成18年4月に施行されてから約11年半がたちました。
- ・ ここでは、平成28年度の本市の高齢者虐待対応状況について、
 - (1) 養護者による虐待
 - (2) 養介護施設従事者等による虐待
 の順に、ご報告させていただきます。

1

高齢者虐待対応状況

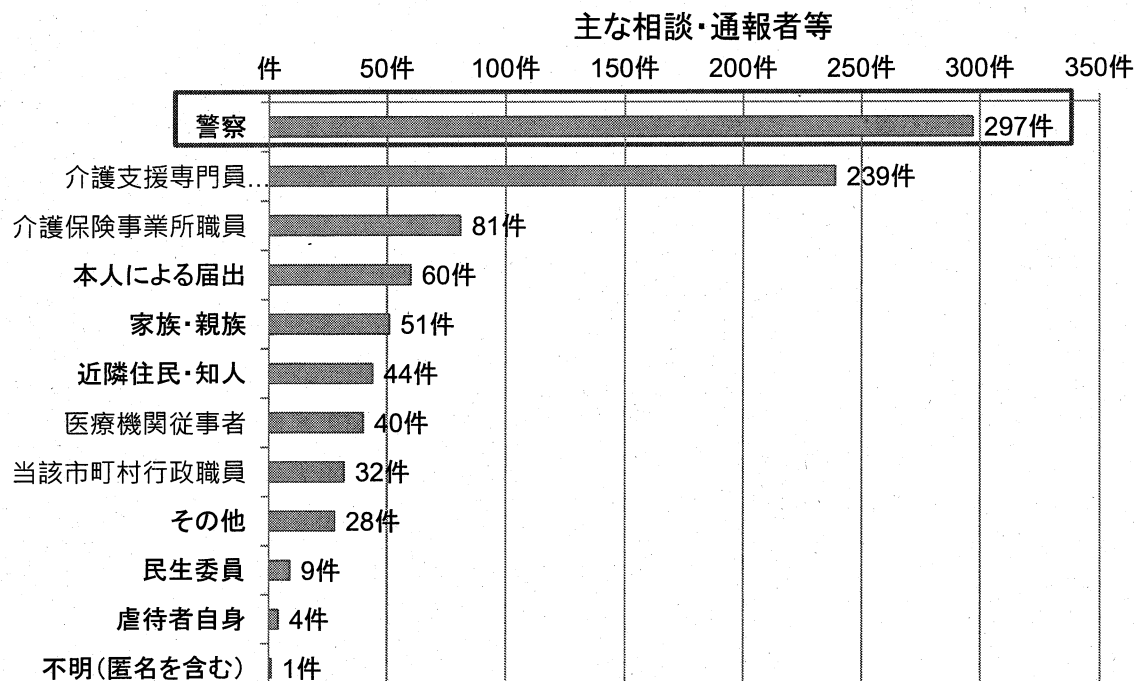
(1) 養護者による虐待



平成28年度の養護者による高齢者虐待の相談・通報・届出件数は846件であった。
このうち、虐待と判断した件数は332件（39.2％）であった。

2

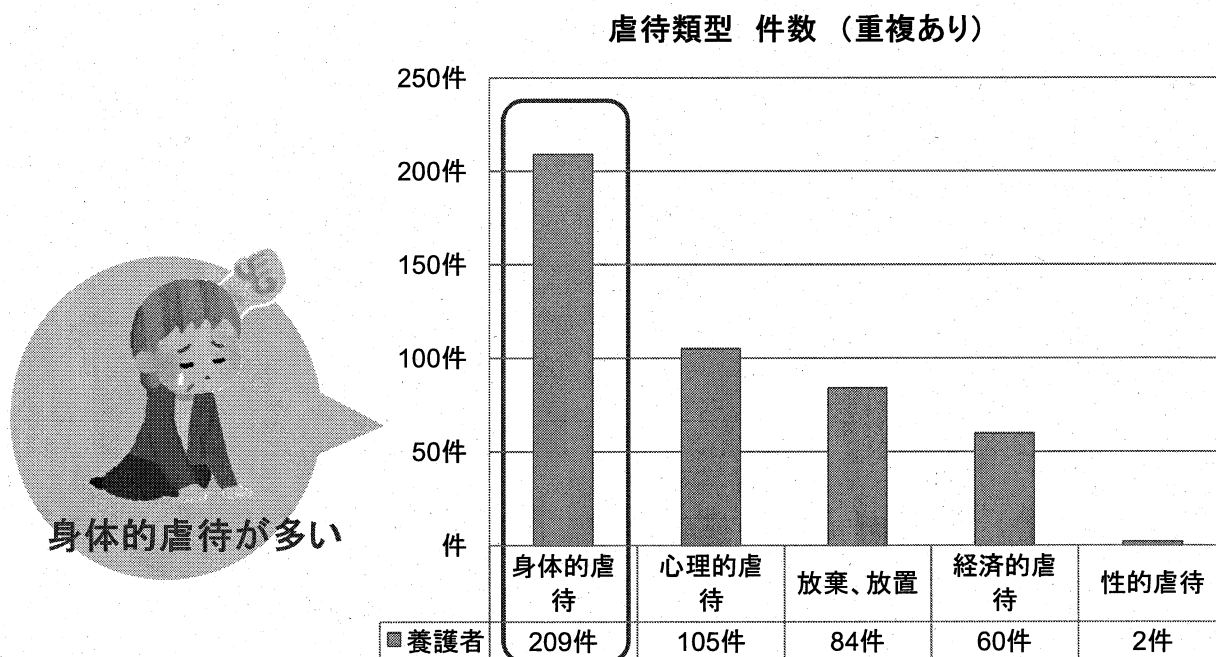
高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待



平成28年度大阪市の養護者による虐待の相談・通報・届出者の割合は、「警察」が297件（33.5%）「介護支援専門員」が239件（27%）となっている。

3

高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待

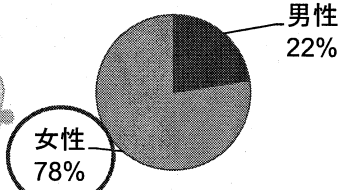
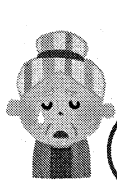


平成28年度の養護者による虐待の虐待類型別割合は、「身体的虐待」が209件（61.8%）と最も多く、次に「心理的虐待」が105件（31.11%）次いで「ネグレクト」84件（24.9%）となっている。

4

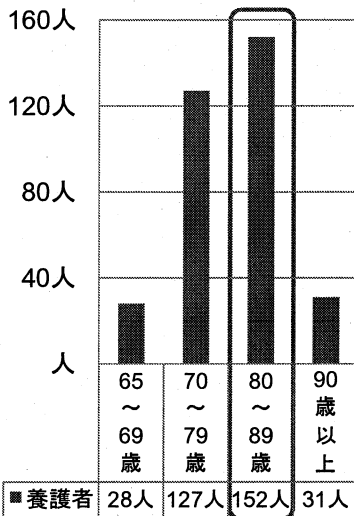
高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待

養護者虐待 性別

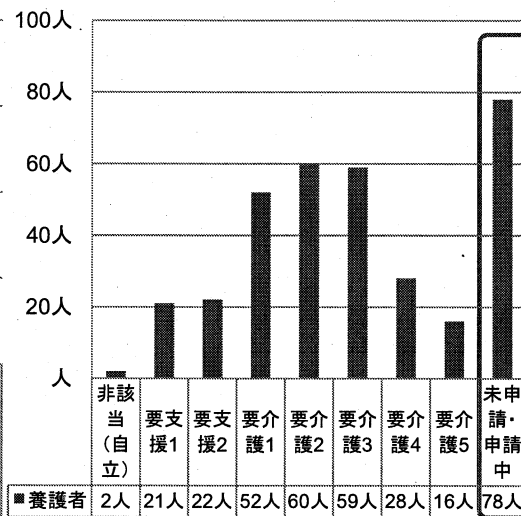


女性
年齢が高いほど
介護度が上がるほど
認知症日常生活自立度Ⅱ以上

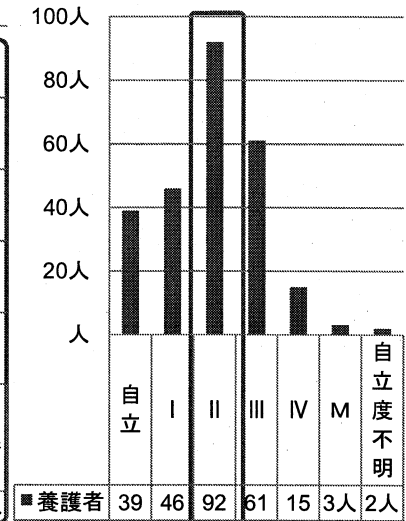
被虐待者の年齢



要介護度



認知症日常生活自立度



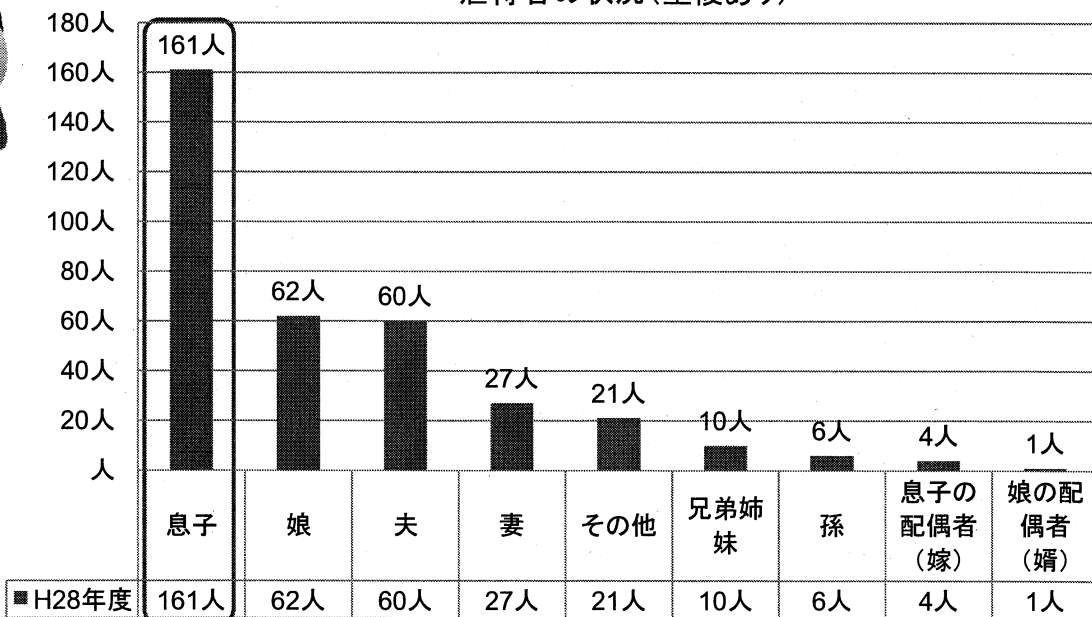
5

高齢者虐待対応状況 (1) 養護者による虐待

息子が多い



虐待者の状況(重複あり)



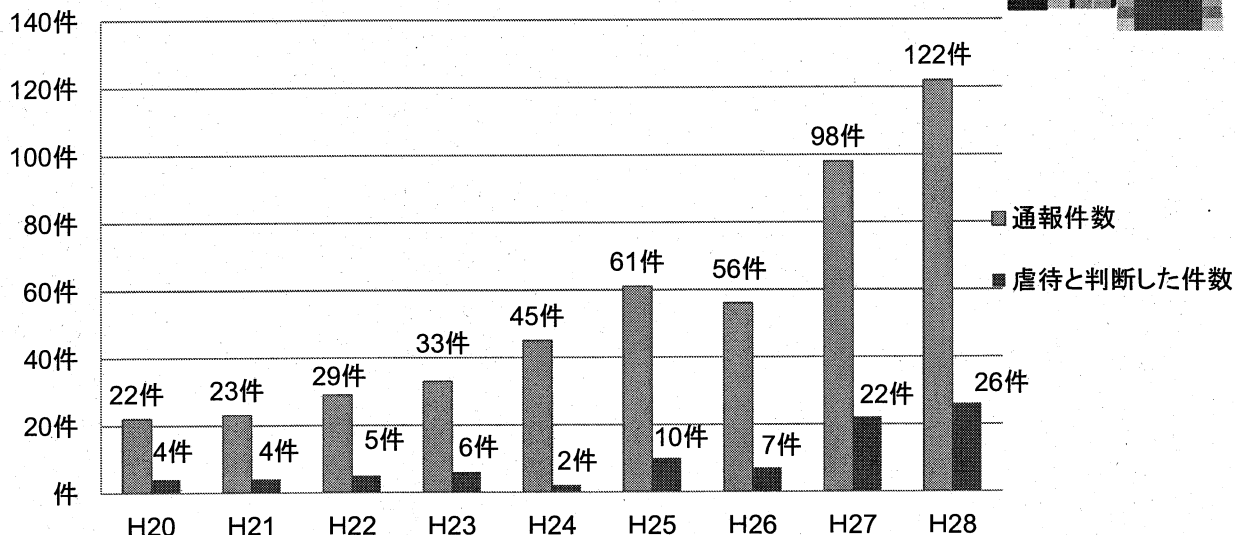
平成28年度の養護者による虐待の、虐待者の状況は、「息子」が161人(45.75%)と最も多く、次に「娘」が62人(17.6%)、「夫」が60人(17.0%)となっている。

6

(2) 養介護施設従事者等による虐待



相談・通報・届出件数

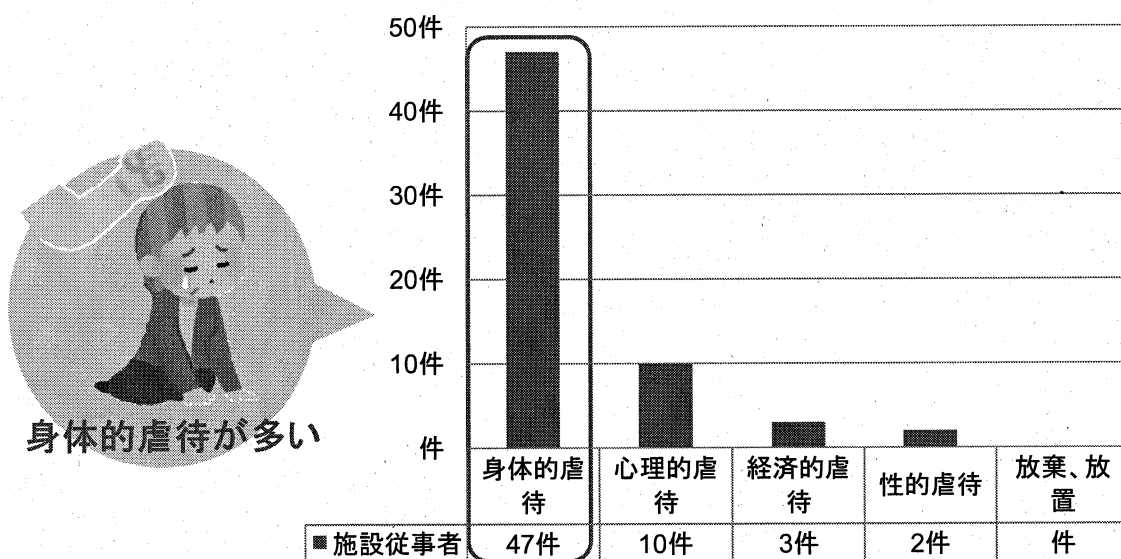


平成28年度の従事者による高齢者虐待の相談・通報・届出件数は122件であった。このうち、虐待と判断した件数は26件（21.3％）であった。

7

高齢者虐待対応状況 (2) 養介護施設従事者等による虐待

虐待類型 件数（重複あり）



身体的虐待が多い

平成28年度の従事者による虐待の虐待類型別割合は、「身体的虐待」が47件（83.9％）と最も多くなっている。

8